

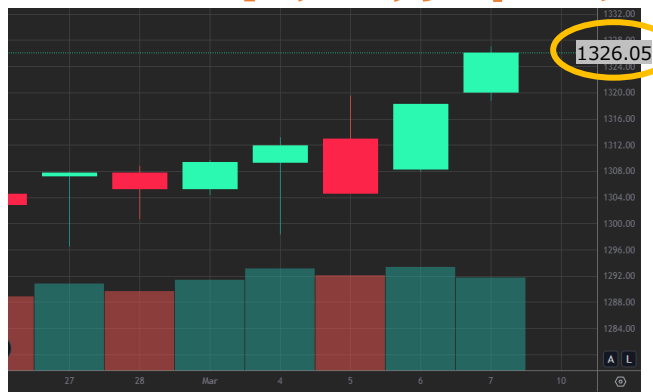
※本資料は当社ホームページで公開しております動画「CAMベトナムウィークリー(毎週月曜更新)」を元に作成しております。右のQRコードからご視聴いただけます。



情報提供用資料

2025年3月10日

CAMベトナムウィークリー(先週のVN指数：2/28-3/7)



	週間	月間	YTD
VN指数	1.59%	1.59%	4.68%
VN30指数	2.46%	2.46%	3.35%
VN中型株指数	0.49%	0.49%	5.47%
VN小型株指数	-0.92%	-0.92%	3.96%

先週のVN指数は1305.36ポイントから1326.05ポイントへと1.59%の上昇となりました。ベトナムを代表する複合企業が、戦略的な投資協力に関する覚書をカタルの投資会社と交わしたこと、1-2月の鉱工業生産指数が、前年同期比7.2%増と底堅さを示した一方、2月の消費者物価指数が、前年同月比2.91%上昇と前月から鈍化したことなどを背景に、上昇基調となりました。規模別に見ますと、大型株のVN30指数が+2.46%、中型株指数が+0.49%とそれぞれ続伸しました。一方、小型株指数が-0.92%と反落いたしました。

	週間	月間	YTD
為替レート (ドン対円レート)	-0.85%	-0.85%	-6.46%

通貨ベトナムドンにつきましては、米ドルに対して強含みの推移となりました。一方、ドル・円相場は欧州金利の上昇や春闘での賃上げ要求水準の高さを受けて日本の長期金利が上昇したことなどから、ドル安・円高が進みました。ベトナムドンは円に対して-0.85%と、下落を続けております。

セクター	騰落率	セクター	騰落率
金融	2.1%	素材	-0.1%
不動産	4.1%	公益事業	-0.8%
生活必需品	1.0%	エネルギー	-2.7%
一般消費財	2.9%	情報技術	0.8%
資本財	-0.3%	ヘルスケア	0.4%

セクター別に見ますと、6セクターが上昇しました。特に左上から2番目の不動産が+4.1%、その2つ下の一般消費財が+2.9%とそれぞれ続伸しました。一方、右真ん中のエネルギーが-2.7%と反落いたしました。

銘柄名[ティッカー]	騰落率
ビンググループ（不動産）[VIC]	+10.0%
ビンホームズ（不動産）[VHM]	+9.1%
ミリタリー・コマーシャル・バンク（金融）[MBB]	+6.5%

銘柄名[ティッカー]	騰落率
TPバンク（金融）[TPB]	▲2.1%
LPバンク（金融）[LPB]	▲2.1%
ベトナム石油総公社（エネルギー）[PLX]	▲1.6%

大型株VN30指数構成銘柄の騰落率を見ますと、複合企業のビンググループが、カタールの投資会社と投資協力に関する覚書を締結したこと、子会社の上場申請手続きを完了したことを受けて+10.0%と続伸しました。また、ビンググループ傘下の不動産開発大手のビンホームズが+9.1%、大手銀行のミリタリー・コマーシャル・バンクが+6.5%と、それぞれ上昇を続けております。一方、下落銘柄は中堅銀行のTPバンク、LPバンクがそれぞれ-2.1%と続落しました。また、ベトナム石油総公社が-1.6%と反落しております。

VN指数直近1年の推移



VN指数は7週連続で上昇しました。トランプ米政権の関税政策をめぐる不透明感など注意が必要ですが、ベトナムでは、鉱工業生産などに加え、2月の小売売上高も前年同月比9.4%増と前月と同水準の伸びを示すなど、景気は底堅く推移しております。一方、バリュエーション面では足元の予想PERが10倍程度と過去平均を下回る水準にあり、依然として割安感が注目されます。

以上